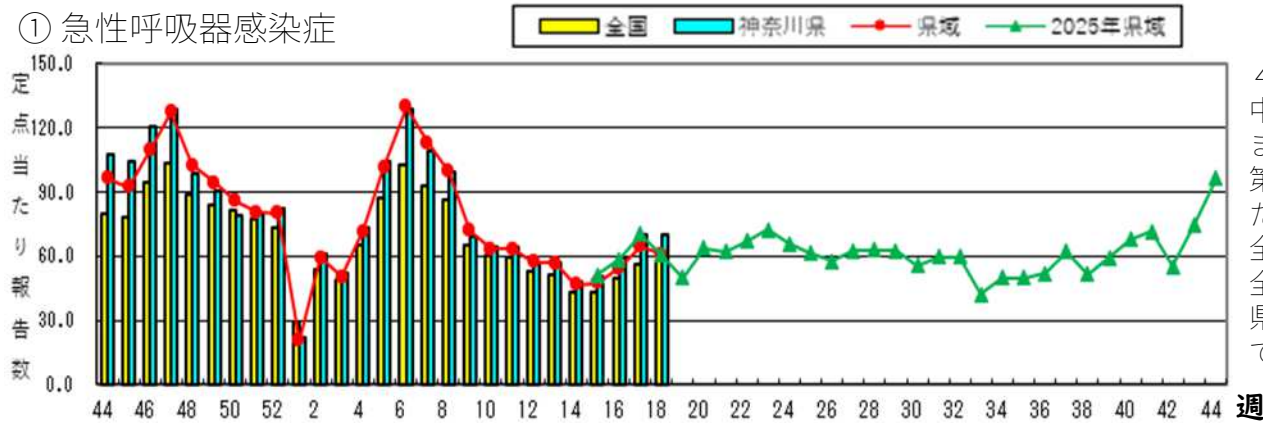


*県域とは、神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域です。

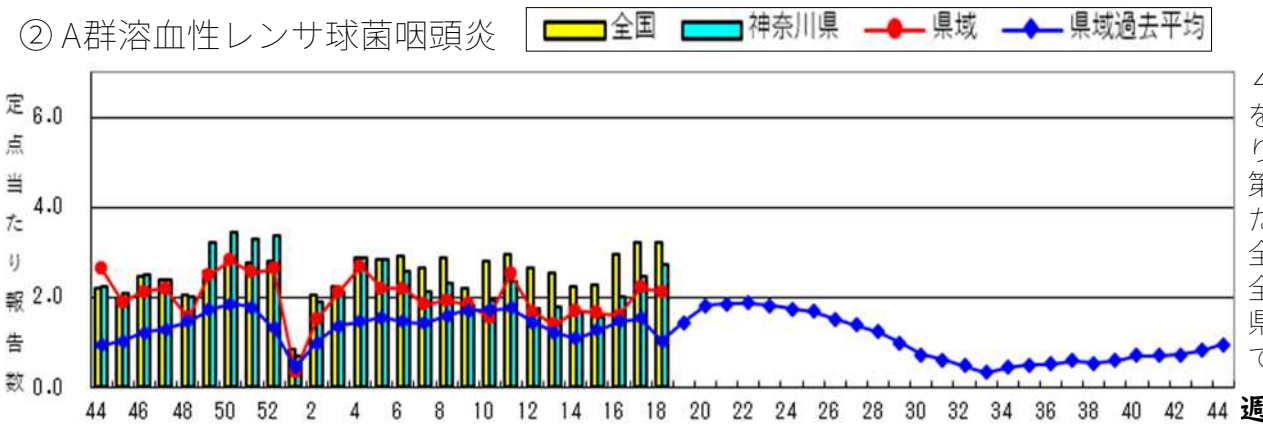
★ 4月の注目感染症

① 急性呼吸器感染症



4月は、**1-4歳**を中心に報告がありました。
第18週での定点当たり報告数は、
全国 57.69
全県 70.25
県域 60.91
でした。

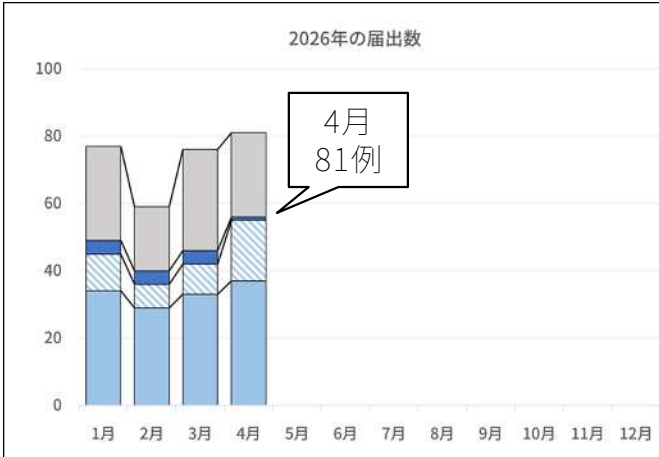
② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



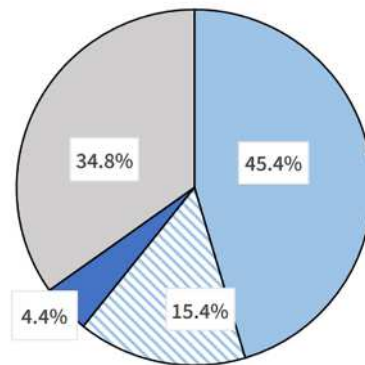
4月は、**10-14歳**を中心に報告がありました。
第18週での定点当たり報告数は、
全国 3.21
全県 2.72
県域 2.11
でした。

★ 結核の発生動向（5月1日時点）

■肺結核 □肺外結核 ■肺結核+肺外結核 □無症状病原体保有者



2026年の病型割合



4月の届出数は
81例でした。
2026年の累計患者数は
293例となりました。



衛生
博士

★ 国内・海外で気になる感染症をご紹介します

・2026年5月2日、南大西洋上を航行中のクルーズ船における**ハンタウイルス感染症**の発生がWHO（World Health Organization：世界保健機関）に報告された。国立健康危機管理研究機構によると、ハンタウイルスは本来げっ歯類が保有するウイルスであり、ヒトでは主にげっ歯類の唾液や排泄物との接触や排泄物を含む粉塵の吸入、排泄物で汚染された環境への曝露で感染する。基本的にヒトからヒトへ感染するものではないが、ハンタウイルスの一種であるアンデスウイルスのヒト-ヒト感染事例が報告されている。

WHOによると5月8日現在、合計8例（確定例6例、疑い例2例）が報告されており、うち3例（確定例2例、疑い例1例）が死亡している。検査で確定診断された6例はすべて、アンデスウイルス感染症と特定された。今回の感染拡大は、綿密な疫学調査、症例の隔離と臨床管理、医療搬送、検査、国際的な接触者追跡およびモニタリングを含む、国際的な連携対応によって管理されている。WHOは、今回の事態が世界人口に及ぼすリスクは低いと評価しており、疫学的状況を継続的に監視し、リスク評価を更新していく予定である。

（国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイト <https://id-info.ijhs.go.jp/risk-assessment/hantavirus-pulmonary-syndrome/20260506/index.html>

WHO <https://www.who.int/emergencies/disease-outbreak-news/item/2026-DON600> 2026年5月14日アクセス）



神奈川県衛生研究所 感染症情報センター が作成しました。

お問合せはこちらまで↓↓

TEL:0467-83-4400(代表) FAX:0467-89-5211(企画情報部)



感染症情報
センターHP